

日本初「SGEC/PEFC 全体認証住宅」がウッドデザイン賞 2020 を受賞 国産木材の積極利用により、林業の活性化とエシカル消費を推進

積水ハウス株式会社は、合同会社森林認証のもりと共同プロジェクトとして建築した個人住宅において、ウッドデザイン賞運営事務局主催の「ウッドデザイン賞 2020」（林野庁補助事業）を同社と共同で受賞いたしました（ソーシャルデザイン部門 建築・空間分野）。積水ハウスは持続可能な木材利用に取り組んでおり、同賞の受賞は2015年のウッドデザイン賞制度創設以降、5度目の受賞となりました。

本物件は森林認証制度の一つである「SGEC/PEFC*1認証」を受けた住宅として評価を受けております。この認証制度は、消費者が環境に配慮した木材製品を正しく選択できるようにラベリングする制度で、中でも全体認証は、森林から消費者までのサプライチェーン全体のトレーサビリティが第三者機関によって評価されるものです。本物件は戸建住宅として日本初の認証取得で、国産材を中心とするSGEC/PEFC森林認証材を70%以上使用し、その他非認証材においても、すべてのトレーサビリティが確保された合法かつ環境に優しい木材を利用しております。

- 日本初、1棟すべての使用木材でトレーサビリティが確保された木造住宅「SGEC/PEFC 全体認証住宅」がウッドデザイン賞 2020 を受賞
- 木造住宅シャーウッドによる国産木材利用を更に推進すべく、標準仕様への展開を目指す



ウッドデザイン賞を受賞した「森林認証のもり まさこの家（全体認証）」
木造住宅シャーウッド「グラヴィス・ベルサ」竣工外観及び建築中の内観

ウッドデザイン賞について

JAPAN WOOD DESIGN AWARD 2020 ホームページより抜粋・編集



JAPAN WOOD DESIGN
AWARD 2020

林野庁補助事業であるウッドデザイン賞は、木の良さや価値を再発見させる製品や取組について、特に優れたものを消費者目線で評価し、表彰する新しい顕彰制度です。特定非営利活動法人 活木活木（いきいき）森ネットワーク、公益社団法人 国土緑化推進機構、株式会社ユニバーサルデザイン総合研究所の三者により運営事務局が構成され、“木のある豊かな暮らし”が普及・発展し、日々の生活や社会が彩られ、木材利用が進むことを目的に実施されています。<https://www.wooddesign.jp/>

お問合せ先 積水ハウス株式会社 広報部 大阪: 06-6440-3021 東京: 03-5575-1740
大阪市北区大淀中 1-1-88 梅田スカイビル タワーイースト

積水ハウス株式会社は、2018 年より本物件の建築主で、森林認証の普及・発展を目指す 合同会社森林認証の もり と本プロジェクトをスタートさせました。使用するすべての木材を環境に配慮したものとするため、少量かつ多岐にわたる部材全数のトレーサビリティ調査を実施。当社木材調達ガイドラインで推進するフェアウッド*2 であることに加え、木材の合法性や持続可能性が、森林認証取得という形で第三者からも評価・証明されました。本件で培った認証材調達ルートのノウハウを生かし、2 事例目となるプロジェクトも建設中です。

今後、木造住宅シャーウッドの国産木材利用を更に推進すべく当モデルの標準化を目指し、林業の活性化と住宅建設を通じたエシカル消費拡大に貢献することで、ESG 経営のリーディングカンパニーとして本取り組みを推進してまいります。

*1 SGEC/PEFC: 国際的な森林認証制度の一つで 1999 年に発足(Programme for Endorsement of Forest Certification Scheme)。2016 年より日本の森林認証制度である SGEC(Sustainable Green Ecosystem Council)と相互承認を行っています。

*2 フェアウッド:伐採地の森林環境や地域社会に配慮した木材や木材製品のこと。木材やその製品の流通経路が明示されたフェアウッドを選択することにより、森林そのものや、木材に関わるビジネスを持続可能なものにすることができます。

国産木材利用と森林認証制度について

積水ハウスでは、年間約 30 万m³の木材を消費しており、持続可能な木材調達を推進しています。国産木材・認証材利用に関する当社の主な取り組みは下記の通りです。

2006 年	木材調達ガイドラインの制定	合法性、持続可能性や地域発展に貢献する木材「フェアウッド」調達を推進
2013 年	純国産材プレミアムモデル発売	柱・梁全てで国産集成材を利用、第 1 回ウッドデザイン賞 林野庁長官賞受賞
2016 年	国産柱の地域ブランドモデル発売	ヒノキ等 16 の国産ブランド材を構造柱に展開、営業社員の林業体験も実施
2019 年	森林認証取得の木造住宅竣工	SGEC/PEFC 全体認証木造住宅が竣工



北海道や岐阜県など 15 地域で道産カラマツや木曽ヒノキ、美作ヒノキ、吉野杉といった 16 の地域ブランドを展開



産地の森で木材の特徴や林業について学ぶ社員研修実施後、国産木材の採用比率が大きく伸びた

森林の大きな役割として、水源や地球環境を守る役割、土砂災害を防ぐ役割、生物多様性を保全する役割などが挙げられます。日本の山林では高度成長期に多くの樹木が植林されましたが、林業従事者の減少や高齢化、コスト高により適切な間伐ができず、これらの森林の機能が失われつつあります。昨今の気候変動の影響を受け、大雨による土砂崩れでの人的被害の多発や、高齢の樹木から多く飛散する花粉による健康被害なども例年起こっており、適切な管理により森林本来の機能を取り戻す必要があります。積水ハウスは住宅会社として、国産木材利用の推進をすすめ、これらの社会課題解決にも貢献してまいります。

受賞物件概要

(合同会社森林認証のもり と共同応募 [https://shin-mori.com/2020/10/14/ウッドデザイン賞 2020 を受賞/](https://shin-mori.com/2020/10/14/ウッドデザイン賞2020を受賞/))

- ・ 建築主 : 合同会社森林認証のもり 代表 森匡子
- ・ 設計/施工 : 積水ハウス株式会社
- ・ 応募名 : 森林認証のもり まさこの家 (全体認証)
- ・ 商品名 : 木造住宅シャーウッド グラヴィス・ベルサ
- ・ 物件概要 : 敷地面積 273 m² 延床面積 165 m² 総戸数 1 戸 自由設計